2019年9月2日

豊丘村議会
　議長　下平豊久　様

請願者住所氏名
　下伊那郡豊丘村大字神稲7842番地
　原　章
紹介議員

本山リニア残土置き場に係る行政手続きを慎重に行うよう求める請願

貴議会におかれましては、日頃村発展のためご尽力されていますことに敬意を表します。

さて、7月25日の第19回豊丘村リニア対策委員会では、リニア残土処分のため、本山対象地区の保安林解除の行政手続きに村が同意することが承認されました。この件に関連して、平成25年10月30日付け「中央新幹線計画環境影響評価準備書に対する意見書」の中で、村長は「発生土処分地の選定にあっては、地権者・地元・下流域住民の合意を得た後に決定する」と、JR東海山田社長宛に提出しています。

村は先の村リニア対策委員会開催では広く傍聴を呼びかけましたが、参加者が質問や意見を述べる機会はありませんでした。また、村は今までに下流域住民や村民にこの計画への考えや思いを直接聞き取ることもありませんでした。
JR東海が説明会を何度か開きましたが、なお住民の心配や納得できないことはまだ多い状況です。膨大な130万㎥残土の谷埋め盛り土の危険性、施設設備の経年劣化と将来にわたる安全管理に対する不十分さ、大規模地震や異常豪雨への不安など、解消されていない多くの問題があります。
今年6月に村民有志が下流域住民に対して行ったアンケートでは、回答した40名のうち、67%の27名が「この残土計画実施には下流域住民の同意が必要」と回答しています。

この計画に同意をしたのは、地権者のみで、まだ地元・下流域住民の合意は、明確になっておりません。また、村の将来にも関わる残土置き場計画の内容を、広く村民が理解した上での合意が重要だと考えると、今は手続きを進める段階ではないと考えます。

貴議会にあっては、前記意見書を踏まえ、本山リニア残土置き場に係る行政手続きを慎重に行うと共に、下流域住民等への丁寧な説明をしっかりと実施するよう、村当局並びにJR東海に対し下記のように要望していただくよう求めます。

記

一　本山地縁団体所有のリニアトンネル残土置き場に関係する行政手続きを慎重に行うよう、村並びにJR東海に要請して下さい。

一　本山残土置き場下流域住民等の意見を反映し、合意が得られるような計画の丁寧な説明をしっかりと実施するよう、村並びにJR東海に要請して下さい。